

南あわじ市・吹上浜の漂着物

安田渉夏・川口心羽・谷間祐月・泊 青夏・金山ひより・荒木穂奈美・楓るみ子
(ガールスカウト兵庫県第95団)

取り組み内容

2015年11月8日、南あわじ市の吹上浜で地層を観察し、漂着物を拾って歩きました。

①地層の観察

和泉層群という7000万年前の海にあった地層で、砂と泥の繰り返しでできています。すごくはく力がありました。



②漂着物を発見！

いろいろな貝や石がいっぱいありました。寶貝やタコツボも発見しました。昔のお金が寶貝だなんてびっくりしました。タコツボは意外と軽かったです。



③水で洗おう

漂着物を水で洗いました。すごくよごれていました。海水の香りがしました。



④種類に分ける

石や貝類、生活用品などに分けました。海外から来たものがあったびっくりしました。動物の骨もありました。



⑤調べて名札をつけた

貝の模様がかけていたり、うすくなっていたので、見分けるのに苦労しました。調べたあと、箱につめました。





⑥完成

- ・漂着物は海外からも来ることが分かりました。
- ・恐竜時代にできた地層を見てすごいなあと思いました。
- ・イカのこうらがくさかったです。
- ・貝の種類を調べるのが大変でした。

